

1. 本日の大会は、2019 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則書・同大会運営規定・同公認審判員規定に準じて行います。なお、各種目・学年・男女とも、予選リーグ・決勝トーナメント方式で、4 年生以上は 21 ポイント 3 ゲームマッチ、3 年生以下は 15 ポイント 3 ゲームマッチで行います。ただし予選リーグは 21（15）ポイント打ち切りで、決勝トーナメントは 20（14）オールの場合は 2 ポイント先に連取した方を勝ちとします（最大 30（21）ポイントまで）。決勝トーナメントへ勝ち上がることができるのは、予選リーグの各ブロック 1 位の選手です。
2. 予選リーグの順位につきましては、次の事項を優先順にして決定します。
 1. 勝敗 2. 得失ゲーム数差 3. 得失点差 4. 直接対戦の結果
3. 審判につきましては、最初（タイムテーブルの 1 巡目）の試合は、本部より依頼する団体で主審・線審・得点板係を行ってください。その後につきましては、試合を行った選手が同じコートの次の試合の主審と線審を行ってください。なお、シングルスについては、各試合の敗者が主審を行い、その選手の所属団体より得点板係を 1 名出してください。勝者は線審を行い、その選手の所属団体より線審を 1 名出してください。ダブルスについては、各試合の敗者が主審と得点板係を行い、勝者が線審を行ってください。

シングルス、ダブルスともに、主審を行った選手は、試合終了後、すぐに審判用紙とシャトルを本部へ戻してください。また、審判に関しては、各団体で責任をもって行っていただくようお願い申し上げます。
4. 本日の大会は、選手待機所を設置せずに行います。従いまして、選手の皆さんは、試合のコールによく注意してください。なお、試合をコールされた選手は、本部へ審判用紙とシャトルを取りに来てください。本部で審判用紙とシャトルを受け取ってから、試合を行うコートへ行き、主審に審判用紙とシャトルを渡してください。

5. 本日の大会は、選手待機所を設置しないため、各種目・学年・男女の試合を行うコートを変則的に固定して行います。詳細は、タイムテーブルをご覧ください。なお、タイムテーブルの各試合には通し番号がふつてあります。その番号を使って、本部付近に試合の進行状況を掲示しますので、選手の皆さんはそれを見て準備をしてください。
6. フロアに降りることができるのは、選手ならびに審判（審判補助のための人を含む）・得点板係と、各団体の監督・コーチとさせていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
7. 各種目・学年・男女で、3位までに入賞した選手には、賞状ならびに賞品を授与します（なお、参加数の関係で5年男子シングルス、5年女子ダブルス、4年女子ダブルスは2位までとなります）。表彰式は行いませんが、各階級ごとに準備ができ次第、放送で連絡しますので、本部へ必ず来てください。
8. 各自、ゴミの持ち帰りの徹底をお願いいたします。また、体育館の施設ならびに備品は丁寧に扱うようお願いいたします。なお、暗幕については、試合進行の妨げにならないようにご注意ください。さらに、**本日は、一般の選手の大会も同時開催されていますので、迷惑にならないように十分にご注意ください。**
9. フロア以外の体育館内ならびに体育館周辺でのラケットを使用した練習は禁止とさせていただきます。
10. 県ならびに各市町村協会主催の大会において盗難の発生が報告されています。特に、ラケットやラケットバッグの被害が報告されています。貴重品および持ち物に関しては、各団体で責任をもって管理するようお願い申し上げます。
11. 本日の大会は、冷房を使用して行いますが、**各自、熱中症対策を万全にしてください。**

以上、本日の大会が有意義なものになるよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。